

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域協働推進事業)

平成26年3月17日

協議会名:河内長野市地域公共交通会議

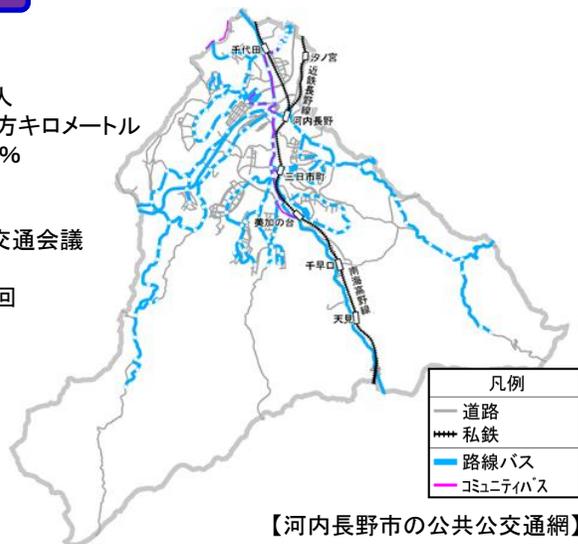
①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
<p>地域に合った公共交通の試行運行の検討 ⇒【地域において日頃の移動に不便を感じている方々の移動手段の確保に向け、現状を把握し、問題点の整理や解決策の検討を行うことを目的とする勉強会の開催を希望する団体を募集した。】</p>	B	<p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p>	<p>勉強会などを通じて、地域とともに、地域に合った公共交通についての協議を進め、地域主体の公共交通の試行運行を検討する。</p>
<p>バス利用の手引き・バスマップの作成、配布 ⇒【「河内長野市バスマップ」(1部5枚綴り・クリアファイル入り)を50,000部作成し、平成25年の11月号広報紙に折り込み全戸配布するとともに、転入者に窓口にて配布した。】</p>	A	<p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>河内長野市地域公共交通会議にて、今年度の実績を踏まえ、さらなる協議、検討を進め、作成、配布する。</p>
<p>企画乗車券の周知・広報 ⇒【「河内長野市バス旅ガイド」(チラシ)を5,000部作成し、駅、観光案内所、観光施設、公共施設などにて配布した。】</p>	A	<p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>河内長野市地域公共交通会議にて、今年度の実績を踏まえ、さらなる協議、検討を進め、作成、配布する。</p>
<p>有料広告を掲載したコミュニティバスの時刻表・ルート図の作成、配布 ⇒【「河内長野市バスマップ」にて、コミュニティバスのルート、運賃などの情報を掲載した。】</p>	B	<p>事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。</p>	<p>河内長野市地域公共交通会議にて、バスマップと併せて、協議、検討を進め、作成、配布する。</p>

協働推進事業の概要

- 河内長野市における公共交通をとりまく課題
 - ・公共交通利用者数の減少
 - ・公共交通空白・不便地域の存在
 - ・まちづくりとの連携
- 協働推進事業を実施する必要性
持続可能な公共交通を確保するためには、地域の関係者（行政、事業者、住民、地元商業施設等）が協働・連携しながら公共交通の利用促進につながる取り組みを進める必要がある。
- 協働推進事業実施に際しての定量的目標
 - ・現状（平成23年度）のバス利用者数以上を確保
- 事業内容・事業結果
 - ・地域に合った公共交通の試行運行の検討（一部実施）
 - ・バス利用の手引き・バスマップの作成、配布（実施）
 - ・観光資源と路線バスを活用した取り組みの実施（実施）
 - ・有料広告を掲載したコミュニティバスの時刻表・ルート図の作成、配布（一部実施）

参考資料

- ・河内長野市の概要
 - 【人口】 112,096 人
 - 【面積】 109.61平方キロメートル
 - 【高齢化率】 28.3 %
 - （平成26年1月）
- ・河内長野市地域公共交通会議
開催状況
 - 【平成25年度】 5回



具体的取り組みに対する評価

- 公共交通利用促進の取り組み
 - ・地域において日頃の移動に不便を感じている方々の移動手段の確保に向け、現状を把握し、問題点の整理や解決策の検討を行うことを目的とする勉強会の開催を希望する団体を募集した。
 - ・「河内長野市バスマップ」(1部5枚綴り・クリアファイル入り)を50,000部作成し、平成25年の11月号広報紙に折り込み全戸配布するとともに、転入者に窓口にて配布した。
 - ・「河内長野市バス旅ガイド」(チラシ)を5,000部作成し、駅、観光案内所、観光施設、公共施設などにて配布した。
 - ・「河内長野市バスマップ」にて、コミュニティバスのルート、運賃などの情報を掲載した。

評価から得られた課題、対応

- 実施事業の今後の対応
 - ・勉強会などを通じて、地域とともに、地域に合った公共交通についての協議を進め、地域主体の公共交通の試行運行を検討する。
 - ・バスマップ、チラシについては、河内長野市地域公共交通会議にて、今年度の実績を踏まえ、さらなる協議、検討を進め、作成、配布する。
 - ・有料広告を掲載したコミュニティバスの時刻表・ルート図については、河内長野市地域公共交通会議にて、バスマップと併せて、協議、検討を進め、作成、配布する。

アピールポイント(特に工夫した点)

- 「河内長野市バスマップ」
 - ・各家庭で掲示できるよう、バスと接続可能な鉄道駅ごとに分けて、A3サイズのマップを作成した。
 - ・公共施設だけでなく、病院や商業施設など、住民が日常使う施設についても、可能な限り掲載した。
- 「河内長野市バス旅ガイド」(チラシ)
 - ・路線バス利用者への特典を設けるなど、観光施設と路線バスを活用し、バスの利用促進を図った。

生活交通ネットワーク計画への影響

- 「河内長野市バスマップ」を作成、全戸配布することにより、公共交通利用促進の啓発を図った。
- 「河内長野市バス旅ガイド」(チラシ)を作成、配布することにより、観光との連携によるバスの利用促進を図った。